



会津教育事務所社会教育だより



VOL. 8 令和5年1月20日発行

【TEL 0242-29-5488 FAX 0242-29-5494】

★域内公民館訪問★今回は、会津坂下町中央公民館、昭和村公民館をご紹介します。

会津坂下町中央公民館 (令和4年12月6日) ～“ともに学び” “ともに育つ”生涯学習のまち ばんげ～

会津坂下町では、第八次会津坂下町生涯学習振興計画(令和2年度～令和6年度)を策定し、生涯を通して学び続ける生涯学習社会を目指しています。本計画は、施策の方向や手段が明確で大変参考になります。また、地区公民館から地区コミュニティセンターに移行し、地域課題解決型の事業を進めています。各コミュニティセンターには地区住民で組織する「地域づくり協議会」があり、合議により生涯学習事業を推進されていることも特色の一つです。

会津坂下町の公民館事業から学ぶポイント!

- **ばんげ大学の充実**
⇒ 高齢者が健康で生きがいを持って生活を送ることができるよう、健康・教養・文化の学習の機会を設けています。今年度は9回予定しており、参加者は「口腔フレイル」「お薬の基本」「会津坂下町の古代」等の講話を楽しみにしているそうです。
- **青少年ボランティア事業(主に中学生、高校生を対象)**
⇒ ボランティア活動を通して、青少年の健全育成と社会参加を図ることを目的としています。参加者のニーズに合わせて、職場体験、コミュニティセンターサポーター、会津自然の家等のファミリー事業、スポーツボランティアの4つのカテゴリーに分けて登録できるよう工夫されています。現在129名登録があり、ボランティア活動を通して、人と関わり合いながら、自主性の向上や地域で顔の見える関係づくりにつながっているそうです。



家庭教育関係事業について協議する様子

昭和村公民館 (令和5年1月10日) ～生涯学習を通して交流し、昭和村の様々な村づくりに貢献できる人材の育成～

昭和村公民館では、社会教育・生涯学習事業の重点として、学習意欲に応える魅力的な学級や講座の充実と郷土愛の醸成、芸術文化に触れる機会の確保、文化財の保護等により「人づくり・地域づくり」を推進しています。また、村独自で「公共インフラ Wi-Fi」の整備を段階的に進めており、公民館では「つどう・まなぶ・むすぶ」を大切にしながら、デジタルの利便性や有効性を活かした学びの創出について検討していくそうです。

昭和村の公民館事業から学ぶポイント!

- **公民館広報「やまがら」の発行**
⇒ 村民に関わる事業の実施日が一目で分かる「やまがら」は、カレンダー形式で毎月発行されています。公民館、村内保育所・小中学校、診療所の休診日、買い物バスの運行等も掲載され、村内の情報が満載です。
- **昭和学(地元学)講座**
⇒ 生涯学習推進事業に「昭和学講座」があります。地元の歴史、風土、民俗等を学ぶ勉強会であり、文化財保護審議会とともに実施しています。昨年、奥会津エリア全体を一つの博物館に見立て、デジタル技術を活用しながら伝統文化の継承や文化施設の情報を発信する「奥会津ミュージアム事業」が始まりました。本講座と関連させ、昭和村の新たな魅力が紹介されることが期待されます。



オンラインとリアルを活用した公民館について協議する様子

ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業 ～子どもと大人・子どもと子どもがペアで作る五・七・五～

☆会津教育事務所表彰 団体の部☆

- | | | | |
|-------|-----------------|---------------|---------------|
| 【団体賞】 | ○ 会津若松市立鶴城小学校 | ○ 会津若松市立城北小学校 | ○ 会津若松市立謹教小学校 |
| | ○ 会津若松市立神指小学校 | ○ 喜多方市立駒形小学校 | ○ 北塩原村立裏磐梯小学校 |
| | ○ 会津若松市立第一中学校 | ○ 喜多方市立第二中学校 | ○ 三島村立三島中学校 |
| | ○ 認定こども園若松第一幼稚園 | | |

- | | | | |
|---------|---------------|-------------|---------------|
| 【団体奨励賞】 | ○ 会津若松市立行仁小学校 | ○ 猪苗代町立緑小学校 | ○ 喜多方市立堂島小学校 |
| | ○ 金山町立横田小学校 | ○ 昭和村立昭和小学校 | ○ 西会津町立西会津中学校 |



～当事業に積極的に取り組んでいただき、多数のご応募ありがとうございました～